



BRILLIANT CEBU ENGLISH ACADEMY

＼ ブリリアントセブイングリッシュアカデミー 渡航ガイドブック ／

この度はお申し込みいただきありがとうございます。スタッフ一同、心よりお待ち申し上げます。

#01

セブ島・学校周辺の基本情報

言語・通貨・気候・宗教

学校が入っているモール“ロビンソンガレリアモール”

ブリリアントセブ学校概要

医療機関情報

#02

渡航前の準備

航空券・海外旅行保険・パスポート・ビザの種類と必要書類

#03

出発当日から現地到着まで

出発当日

持ち込みが禁止されているもの・手荷物での液体物持ち込み制限

フィリピン入国時～空港出口までの案内図

学校までは配車アプリGrabをご利用ください！

#04

現地での生活について

交通手段のご案内

(その他乗り物情報)

携帯電話ご利用方法・インターネット環境

家電製品の使用・飲酒・現地生活での注意事項

#05

金銭トラブル・盗難に遭ったら

現地で盗難に遭ったら…

金銭トラブルに巻き込まれたら…

その他注意事項: ジプニー乗車時のホールドアップに注意！

その他注意事項: トランプ詐欺に注意！

#06

荷物を送る方法

日本からフィリピンへ荷物を送る方法

フィリピンから日本へ荷物を送る方法

#07

帰国便の日程を変更する場合

フライトスケジュールの変更方法と航空券の種類

#00

そのほか

持ち物リスト

現地生活 Q&A

eTravel登録方法詳細

お役立ち単語帳・職業単語帳



#01 |

セブ島・学校周辺の基本情報

言語・通貨・気候・宗教



[公用語] 英語、フィリピン語



[通貨] フィリピン・ペソ

※ 1 ペソ = 約 2.7 円 レートによって変動



[熱帯性気候] 年間平均: 26 ~ 30 °C

雨季 = 6 ~ 11月 乾季 = 12 ~ 5月



[宗教] カトリック 83 % キリスト教 10 %

イスラム教 5 % 他 2 %

1年間の気候

1月中旬 ~ 5月中旬

セブのベストシーズン。快晴で気温も高く、海も穏やかで過ごしやすいです。特にダイビングをするには最適な時期になります！

5月下旬 ~ 7月中旬

若干雨が多くなりますが、朝から夕方まで降り続くことはほとんどなく、一日のうちのどこかでスコールが降る程度です。

7月下旬 ~ 8月中旬

降水量は減り、日照量が上がりますが、季節風が強くと海が荒れがちになります。

8月下旬 ~ 11月下旬

スコールのシーズンですが、天気は良いことが多いです。海は穏やかです。

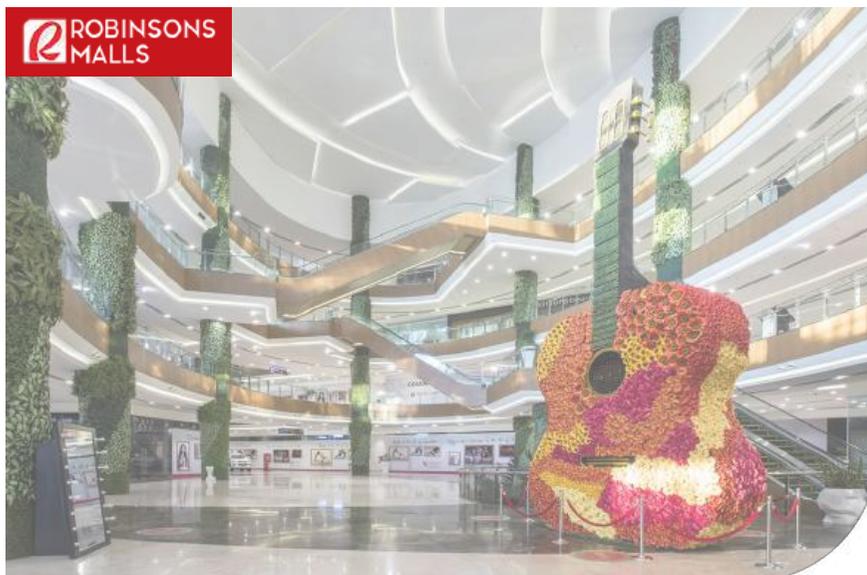
12月上旬 ~ 1月上旬

少し雨が多いシーズンです。

雨季の終わりにまとまって降るようです。海は穏やかです。

#01 | セブ島・学校周辺の基本情報

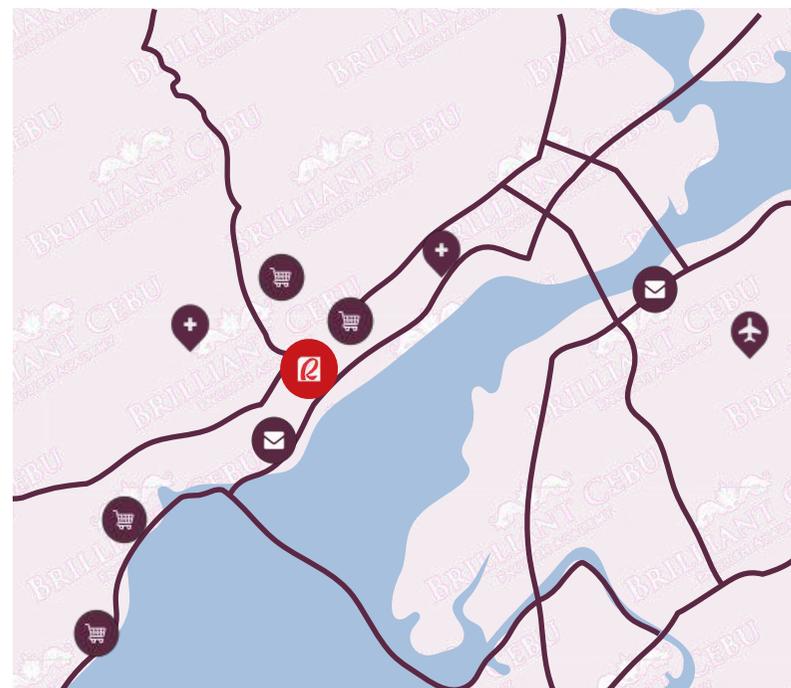
学校が入っているモール“ロビンソンガレリアモール”



ホテル直結のロビンソンガレリアモール(10:00～22:00)内には、飲食店、衣料品店、雑貨店ではダイソーが入っており、両替所もあります。さらに同施設内の、スーパーマーケット(8:00～21:00)では、様々な食料品や日用雑貨、セブ島のスーパーでは珍しいお惣菜やお弁当が揃っています。また、ガレリアモールからは船乗り場までのシャトルバスがごございます。週末にボホール島などのセブ島周辺の島へ旅行する際に便利です。

セブ島中心地図

マクタン空港から学校施設まではタクシーで30分程度。滞在するホテルから隣接するロビンソンガレリアモールは、一度も外に出ることなく往来できるため、非常に安心です。また、他のショッピングモール(SMモール、SMシーサイドモール、アヤラモール)へのアクセスも、車で各10分程度の位置ですので、Grabをご利用してお出かけください。



#01 |

セブ島・学校周辺の基本情報

ブリリアントセブ学校概要

英文社名: Brilliant Cebu English Academy Inc.

現地責任者: 岡崎 俊輔

学生定員数: 40 名

アカデミック責任者: 佐藤 圭

営業時間

現地スクール: 毎日 09:00 - 20:00

日本代表事務局: 月 ~ 土 09:00 - 18:00 (日・祝休業)

電話番号

現地代表者(岡崎): +63-927-563-1543

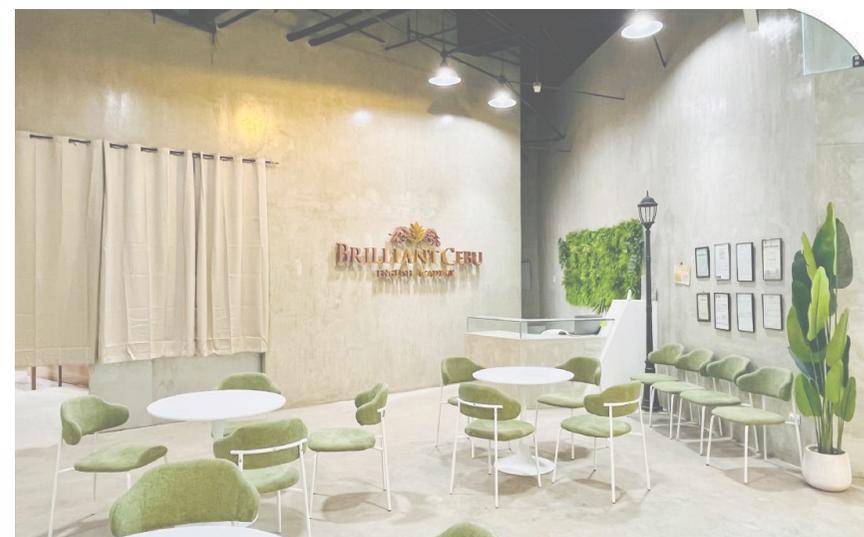
日本代表事務局: 03-5656-7495

メールアドレス: info@brilliant-cebu.com

ホームページ: <http://www.brilliant-cebu.com/>

所在地

Robinsons Galleria Cebu 2F, B. Benedicto Street
cor General Maxicom Ave Ext, Cebu City 6000 Cebu



会社概要

<SSP登録番号> SBM-2013-042

<TESDA登録番号>

NTR-201307020139/NTR-201307020137/NTR-201307020138

Antuwanga Road Quiot, Pardo, Cebu City, Philippine,6000

東京オフィス

〒108-0075 東京都港区湊南2-16-2

太陽生命品川ビル28F ビジネスエアポート品川内



#01 |

セブ島・学校周辺の基本情報

医療機関情報



セブ島には日本人専門の
「ジャパニーズヘルプデスク」
というサポート機関があります。

こちらにお問い合わせいただきますと、
受診中の対応、海外保険の手続きなども対応いただけるので
よりスムーズに受診することができ、尚且つ安心です。
詳しくは、現地日本人スタッフまでお声がけください。

メールアドレス:

hcp-mx@prestigein.com

J.H.D Japanes Help Desk ウェブサイト:

<https://www.j-helpdesk.jp/>

最寄医療機関情報



Cebu “University of Cebu Medical Center”

住所: Ouano Ave, Subangdaku, Mandaue City

電話: 032-350-2656



Cebu “Chong Hua Hospital”

住所: Osmena Boulevard, Cebu City

電話: 032-255-5555



Mactan “Cebu Doctor’s Hospital”

住所: Don Mariano Cui, Fuente Osmeña, Cebu City

電話: 032-255-8000

#02 |

渡航前の準備

航空券・海外旅行保険・パスポート・ビザの種類と必要書類



直行便(日本⇄セブ)

復路もしくはフィリピンを出国する航空券がなければ
入国できません。必ずご準備ください。



乗り換え便

韓国経由、シンガポール経由、香港経由、台湾経由、マニラ
経由でセブに到着する経路がございます。便名・日時に関し
ましては各航空会社にお問い合わせ下さい。



海外旅行保険

留学中の病気や怪我、盗難などのトラブルについて、日本語
での24時間緊急ダイレクトコールサービスなどを提供する保
険会社もあります。クレジットカード付帯保険については、
カード会社によって若干の違いはありますが、保険期間が
3ヶ月までと限定されているものが多いです。



パスポート残存有効期間は「滞在期間+6ヶ月」!

ビザの種類・必要書類

ノービザでの渡航について(4週間以内の留学の方)

4週以内の留学の方は、観光で渡航する際と同様にノービザ(観光ビザ)での
入国が可能です。その後、4週以上の長期滞在や就学を合法的に行うための
ビザを現地到着後に学校が申請代行いたします。入国審査時に入国目的を必
ず「観光」としてください。入国情報の申告時も同様に「観光」の欄にチェッ
クを入れるようお願いいたします。

延長費用:	合計:	滞在可能期間:	必要写真:
3,640 ペン		8 週間まで	1 枚
5,420 ペン	9,060 ペン	12 週間まで	2 枚
1,940 ペン	11,000 ペン	16 週間まで	2 枚
3,450 ペン	14,450 ペン	20 週間まで	3 枚
2,440 ペン	16,890 ペン	24 週間まで	3 枚

#02 |

渡航前の準備

航空券・海外旅行保険・パスポート・ビザの種類と必要書類

SSP (Special Study Permit)およびE-Card



必要書類:

- パスポート
- 証明写真 2枚

(パスポート写真と同サイズ)

費用: 約10,800 ペン

フィリピンで語学留学するために必要な留学ビザのような役割をする許可書です。入国カードには、「観光」と記入し観光ビザで入国はしますが、本来ですと就業、就学活動は資格外活動になります。この特別就学許可証を取得することにより、観光ビザで語学学習することが可能となります。発行元はフィリピン法務相管轄の移民局で、SSPおよびE-Cardなしで授業を受けることは不法行為に当たります。これは個人で家庭教師を雇う際にも同じく適用されており、SSPとE-Cardはフィリピンの移民局からSSP認定を受けた語学学校のみ申請可能です。現地到着後に申請手続きを行っても問題ありません。一度取得すると6ヶ月間有効ですが、他校へ転校する場合は再度申請が必要になりますのでご注意ください。

セブ島に59日以上留学する場合(日本国籍の方は)、特別就学許可書(SSP)滞在査証(ビザ)及びに加え外国人登録証(ACR I-Card)が必要になります。2024年よりSSP取得の際に、E-CARD(費用:3,500ペン)も併せて取得が必要になりました。

ACR I-Card (外国人登録証)



必要書類:

- パスポート
- 証明写真 1枚

(パスポート写真と同サイズ)

費用: 約3,500 ペン

観光を目的としてフィリピンに59日以上長期滞在をされる方、または短期間でも就学や就労する(SSP/SWPを取得した)外国人に対して取得が義務付けられている外国人登録証(Alien Certificate of Registration Identity Card)です。

ACR I-Cardを取得しなかった場合、出国の際に空港でACR I-Card取得相当の金額の請求または罰金が科せられます。また、ACR I-Cardはフィリピンへの再入国許可や特別再入国証として使うことはできません。出国と同時に空港の移民庁職員へACR I-Cardを返却しなければなりません。

フィリピン国内でも学校の所在している地域の移民局システム上、ACR I-Cardが発行できない地域もあります。

#03 |

出発～現地到着まで

出発当日



ご出発72時間以内に e Travel への事前申告を！

フィリピンへご出発72時間前以内に公式ウェブサイトもしくは、スマートフォンアプリからの入国のお手続きが必須となります。こちらのご登録にはおよそ5分ほどのお時間を頂戴いたします。お手続き後は2次元バーコードが発行されますので、スマートフォンなどで入力後に表示される左の画面のスクリーンショットを撮るか、バーコードのダウンロードをして保存してください。フィリピンにご到着後の入国審査時にパスポートを提示し、eTravelの登録確認が行われます。また税関審査官にバーコードを提示し、通関手続きをおこないますので飛行機から降機して職員に提示できるようにご準備ください。※操作方法是本ガイドブックの後半に記載あり。



eTravel 公式ウェブサイト

<https://etravel.gov.ph/signin>



出発当日

最低でも飛行機出発時刻の2時間前までに空港に到着し、出国手続きを行なってください。機内には各辺の長さが55×40×23cm以内かつ7kg以下のものは1個までが持ち込み可能です。無料手荷物許容量を超える超過手荷物を預ける場合は、超過手荷物料金が発生いたしますのでご注意ください。

”

本ガイドブック最後にeTravel申請方法のご案内の記載があります。最近では似たような悪質サイトも存在しております。eTravelを登録するためのフィリピン入国管理局の登録では、クレジットカード番号の登録やオンライン決済はございません！ご注意ください。

”

#03 |

出発～現地到着まで

持ち込みが禁止されているもの・手荷物での液体物持ち込み制限



持ち込みが禁止されているもの



(例)各種スプレー、一部薬品、着火具、刀剣類、ナイフ類

詳細は空港または航空会社のウェブサイトをご確認ください。

日本発国際線の航空機内への液体物持ち込み制限については、100ml(g)を超える容器に入ったあらゆる液体物は、航空機内への持ち込みが禁止されております。但し、スーツケースに入れてチェックインカウンターで荷物を預ける場合は100ml(g)以上でも持ち込みが可能です。※持ち込禁止液体物例：味噌、漬物、缶詰、ヨーグルト、ゼリー、シャンプーや液体ソープ等、歯磨き粉、ヘアクリーム、ライター等。

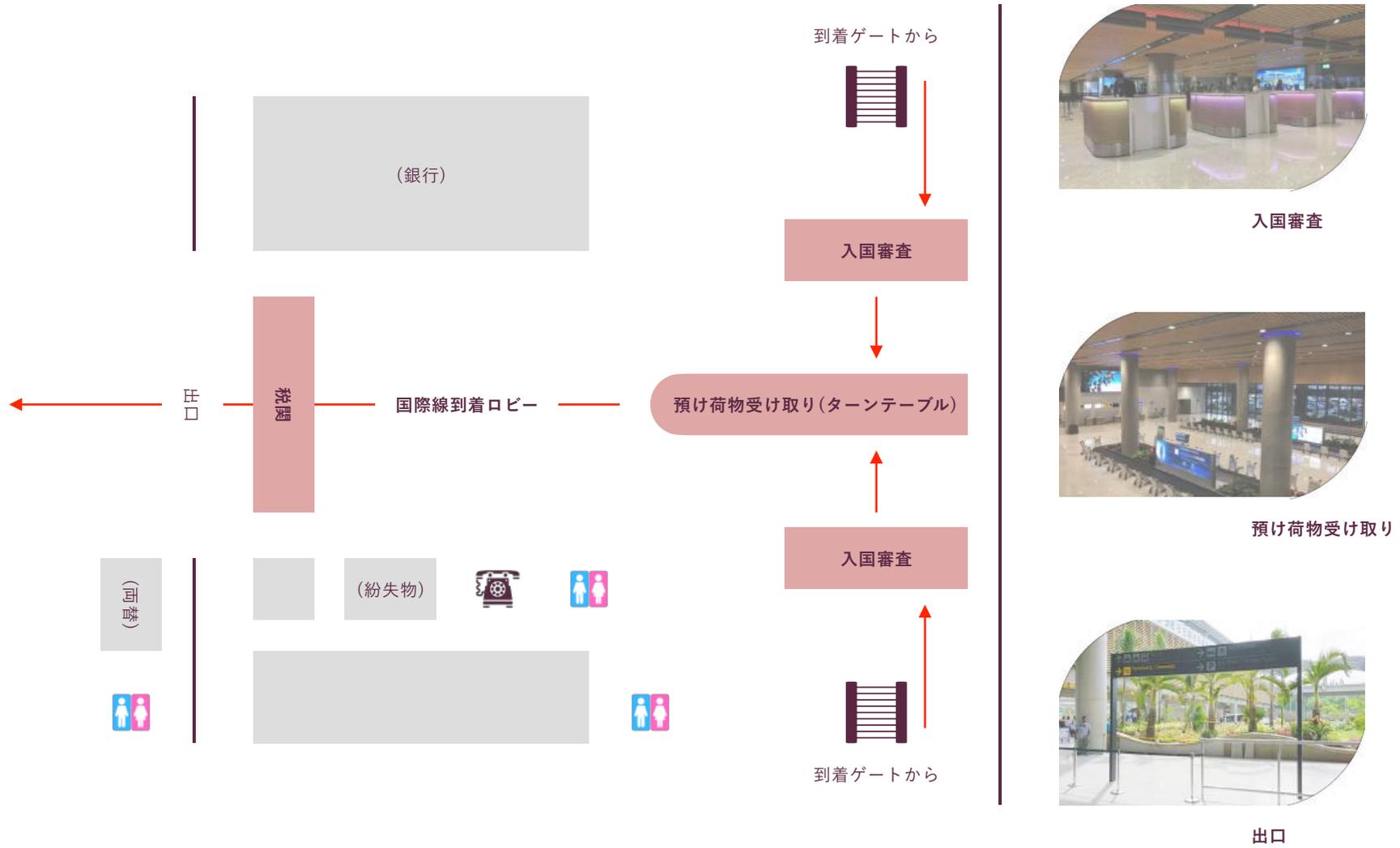
手荷物での液体物持ち込み制限

- あらゆる液体物は、100ml以下の容器にお入れ下さい。100mlを超える容器に100ml以下の液体物が入っている場合は持ち込み不可となります。それらの容器を再封可能な容器1リットル以下の透明プラスチック袋に余裕をもってお入れください。
- おひとり様当たりの袋の数は一つのみです。プラスチック袋は、検査場において検査員へ提示が必要です。医薬品、ベビーミルク・ベビーフード、特別な制限食などについては、プラスチック袋に入れなくても持ち込み可能ですが、機内での必要性についての確認が必要な場合があります。
- 保安検査後の免税店で購入した酒類等は機内への持ち込みが可能です。海外で乗り継ぐ場合はその国のルールに従い没収される場合もあります。検査の対象となる液体物は、保安検査場で放棄することになりますので事前によくご確認ください。

#03 |

出発～現地到着まで

フィリピン入国時～空港出口までの案内図



#03 |

出発～現地到着まで

学校までは配車アプリGrabをご利用ください！



配車アプリGrabは、車が手配された時点で料金が確定される為、ドライバーにぼったくられる心配がありません。また、ドライバー情報もアプリに登録されているため、セブ島での移動に安心です。日本で事前に取得しておいて下さい。ブリリアントセブの宿泊先はサミットガレリアホテル(Summit Galleria Hotel)となります。セブ島マクタン空港に到着された後は、Grabをご使用頂き、ホテルまで直接お越しくださいませ。ホテルに到着後は、ブリリアントセブの生徒である事とお名前をホテルフロントにお伝えください。



【住所】 Summit Galleria Hotel

Robinsons Galleria Cebu B. Benedicto Street, cor General Maxilom Ave Ext, Cebu City, 6000 Cebu

※当校のスタッフのお迎えが必要な方は、事前にお申し付けください。お迎えご希望の場合、現地で1200ペソのお支払いとなりますので、あらかじめご理解の程よろしくお願い致します。



＼早速、こちらからダウンロード！／



#04 |

現地での生活について

交通手段のご案内



セブ島での交通手段は、日本と違って独特です。タクシー、バイクタクシー、ジプニー(決まった路線を走るが停留所ではなく乗り降り自由な公共交通)、トライシクルなどが一般的な交通手段ですが、現地での移動は安全性の高いタクシーをご利用願います。

タクシーのご利用方法ですが、日本と同じく基本的にはメーター制となりますが、初乗りとして40ペソ、後は移動距離での加算となります。タクシーの運転手は外国人相手に高い運賃を請求し、メーターを使用せずに、行き先のホテルやお店によって、勝手に値段を告げてくる場合が稀にありますので、必ずメーターを動かしているか確認してください。

メーターを回す事を拒否された場合、そのタクシーをお降りになられて別のタクシーをご利用ください。

メーターの使用の確認に加え、使用しない場合は目的地までの値段は必ず確認が必要です。また、安全性の高いタクシーでも夜間などの一人での乗車はお控えください。



配車サービスアプリ

配車サービスアプリGrabを利用した場合、配車が確定した時点で目的地までの料金が確定いたします。そのため運転手とメーターや料金についての揉め事防止になることはもちろん、住所についてのやりとりがアプリ内で完結するため、現地での移動が大いに楽になりますのでGrabの利用をおすすめいたします。カード決済の登録も可能ですので降車時もキャッシュレス決済でスムーズ、日本のタクシーアプリGo!と同じ感覚でご利用いただけます。また、Uber Eatsのように同アプリ内には近隣の飲食店から食べ物を注文して届けられるサービスもございます。いくつかあるバイク配車サービスの中でも“Move It”はGrabアプリ内でも使用可能なため、旅行者も比較的に使いやすいサービスです。

初乗 11 ペン



ジプニー

現地のフィリピン人が一般的に利用する移動方法がジプニーです。ジプニーは決められたルートを走っている乗り合いのバスです。手を上げて乗車を
して、ドライバーに降りる場所を伝えます。下車するときには目的地に着く直前にドライバーに合図をしてジプニーを止めてもらいます。

※ジプニーの行き先がわかりにくい為、うまく利用するには土地勘が必要かと思います。乗り降りがいつでも可能なため、突然車に乗ってきた拳銃を
持った人に脅されてお金を脅し取られるという事件も起きております。ジプニーを利用することはあまりおすすめしません。

初乗 10 ペン ~



トライシクル

バイクのサイドカーに乗って移動するバイクタクシーです。

セブの中心地で見かけることはほとんどありませんが、マクタン島や郊外に行くときによく見かけます。

※サイドカーとバイクの後ろで4人乗りできるので、大人数で細かく動きたいときに便利ですが、快適さと値段を加味するとタクシーの方が便利です。

初乗 11 ペン



中距離移動バス

セブ島で主要な乗り物になりつつある中距離移動のバスです。セブ島とマクタン島を移動するのに使用するなど、特定の場所に移動する場合は使いや
すいです。ジプニー比べて目的地がわかりやすく、基本的に停留所が決まっているので、うまく使いこなせばタクシーに比べて運賃が安く済みます。

※荷物の置き忘れや、スリには気をつけましょう。

初乗 20 ペン ~



ハバルハバル

バイクのタクシーで、2~3人ほど同時に乗ることが可能です。声をかけて行き先を伝え、値段の交渉をして乗車。

※渋滞が多いセブ島では、ハバルハバルを使用した方が目的地までスムーズまで到着することができる場合があります。ただ、ドライバーの運転が乱
暴なことが多く、バイクの事故も多く発生しておりますので、利用する必要がなければご利用にならない方が良いかと思います。

#04 |

現地での生活について

携帯電話ご利用方法・インターネット環境



セブ島での携帯電話ご利用方法

フィリピンには、4社(DITO, SMART, GLOBE, SUN)の携帯電話通信会社があり、電話機本体と同時にSIMと呼ばれる通信情報が記録されているICチップを購入して電話機本体に挿入してご使用いただけます。目安として、現地のSIMカードを利用して、日本へ電話をかけた際の通話料金は500ペソ(約1,500円)でおよそ15分間通話可能です。



入学前に、ご利用になられている携帯がSIMフリーになっているかを事前にご確認いたしてから入学されることをおすすめいたします。現地携帯を利用される必要がある場合は、現地の日本人スタッフがサポートいたします。



インターネット環境

スマートフォンやノートパソコン持参の方は、Wi-Fi受信可能な施設(セブ空港内、スターバックスコーヒーなど)が増えていますので、無料でインターネットにアクセスすることが可能です。

日本への電話の掛け方

以下の順に番号をダイヤルしてください。

0081+ (0を除いた日本の市外局番)+(電話番号)

例) 東京 (03) 1234-5678にける場合

"0081 + 3 + 1234-5678"

スクール現地代表番号:

+63-32-420-9987

現地日本人スタッフ岡崎(日本語対応):

+63-927-563-1543

#04

現地での生活について

家電製品の使用・飲酒・現地生活での注意事項



家電製品の使用

日本の電圧が110Vに対し、フィリピンは220Vです。パソコンやデジタルカメラ、携帯電話は変圧器を使用せずに現地でもそのままの使用が可能です。ヘアードライヤーは滞在部屋に備えております。コンセントは日本と同じAタイプが主流。他の形状のコンセントがある場合は変換プラグが必要です。



Aタイプコンセント



Cタイプコンセント



飲酒

原則的に学校内への酒類の持ち込み及び飲酒は規則で禁止されていますが、滞在部屋での飲酒は可能です。

現地生活での注意事項

- ・貴重品から絶対に目を離さず、常に身の回りに置くようにする。外出先では鞆などをどこかに置いたまま離れない。校内でも貴重品の管理は自己責任です。
- ・財布やその中身を見られないようにする。特に会計時など財布を開くときは中身があまり見えないように警戒すること。
- ・危険な場所、深夜の一人歩きは避ける。あまり知らない地域や細かい路地裏、深夜の単独行動は避ける。
- ・移動はタクシー、夜間は複数で利用する。基本的に移動にはGrabまたは、タクシーを利用する。
- ・他人からもらったものを口にしない。少し仲良くなったからという理由ですぐに他人を信用しないこと。
- ・居酒屋などで仲良くなった現地人から勧められた飲み物に睡眠薬が入っていて、寝ている間に荷物を全て持って行かれたという事件も実際にありました。お金目当てに日本人に近づいてくる悪い人もいる為、他人を無条件に信用しないこと。基本的に学校外での行動はすべて自己責任となります。うまい話や勧誘に乗らないように十分気をつけて行動すること。
- ・麻薬等、ドラッグには絶対に手を出さない。カジノへ出入りしない。フィリピンでは麻薬に関して大変厳しく取り締まられています。麻薬の売買は終身刑、所持していただいても無期懲役になります。

#05 | 金銭トラブル・盗難に遭ったら



現地で盗難に遭ったら…

被害にあった場所の最寄りの警察署へ被害届をご提出願います。

学校の近くの警察署ではなく、被害にあった地域を管轄している警察署へいき、そこで被害届の提出が必要です。英語でのやり取りに自信がない方は、学校スタッフにご相談いただき付き添い有りで行かれるとやりとりが円滑に進みます。基本的にフィリピンでの盗難や物品を紛失した場合戻ってくる可能性は、ほぼ皆無です。狙われないためにも隙を見せないような行動を心掛けましょう。

金銭トラブルに巻き込まれたら…

金銭の管理はすべて自己責任です。個人間のお金の貸し借りは個人判断になりますので、万が一トラブルに発展したとしても弊社及び学校側は一切責任は取れません。学生同士など校内での場合も同様ですので、トラブルに巻き込まれないためにもお金の貸し借りには十分お気をつけください。

その他注意事項: ジブニー乗車時のホールドアップに注意!

覆面の男性二人組がジブニーに乗ってきて、乗客にナイフや拳銃を突きつけて金目のものを奪っていく事件が稀に発生します。ホールドアップの時間はほんの2～3分で終了し、すぐに犯人たちはその場から逃げ去ります。ジブニーは、後ろの扉が常に開いている状態のため、いつでも誰でも乗車可能な状態です。ジブニーのドライバーは、命の危険があるためジブニーの中で起きていることに対して関与しないケースがほとんどですので、誰も助けてくれません。

その他注意事項: トランプ詐欺に注意!

トランプ詐欺とは、主に東南アジアで長年広まっているトランプを使った賭博詐欺のことです。モールなどで日本語が話せるフィリピン人に「親族が日本にいます」「日本の事を教えてほしい」などと話しかけてきて、日本に興味があるようなフリをして近づいてきます。その後、カフェやファストフードなどに場所を移し、親睦を深めたのち、頃合いを見て「家族に合わせたい」「家族に日本の事を教えてあげてほしい」と家に遊びにこないかと誘ってきます。自宅と称する場所に付いたら、家族に暖かく出迎えられます。日本についての話が終わると、その御礼にと言い食事を振る舞われます。その後「金持ちの知人が来るので、そいつを騙して一緒に儲けよう」とトランプ詐欺の提案をされ、トランプ詐欺をせざる得ない状況に進みます。はじめのうちは、少額で賭けているのですが、徐々に相手が大金をかけるような展開になり、最終的に大金を支払うようになります。

”

遭遇しないために、知らないフィリピン人には
ついて行かないでください。特に、日本語が喋れるフィリピン
人には警戒が必要です。警察官もグルになっているケースも多数
あり、詐欺事件発生後に警察に助けを求めた事で被害が大き
くなった事例も存在します。知らない人について行かないことを徹
底してください。巻き込まれないために、ジプニーを利用しない
でください。万が一遭遇してしまった場合、命を守るために抵抗
をせず、金目のものを渡してください。

”

#06 | 荷物を送る方法

日本からフィリピンへ荷物を送る方法

フィリピンへ荷物を送る方法を記載いたしますが、当校としては基本的にフィリピンへ郵送すること自体を推奨しておりません。理由は、過去の事例として、荷物の紛失や長期間届かない(最長で6ヶ月以上)などの問題が何度も発生しておりますためです。フィリピンの港に荷物が到着してから作業が著しく遅くなります。

どうしても日本からフィリピンへ荷物を送りたい場合は、DHLでの発送をおすすめいたします。



<フィリピンへ送れない物>

- 貴重品類(現金、キャッシュカード、クレジットカード、貴金属類など)
- 食品(生鮮食品、動物、肉類、偽りの医薬品など)
- 爆発性・発火性の固体・液体類など
- 刃物や麻薬類

※詳しくは日本郵便ホームページ内、国際郵便よくあるご質問の「内容品について」にて記載があります。不明な点や質問等は各配送業者へお問い合わせ下さい。

step 1 ▶ 送業者を選ぶ
(EMS・FedEx・DHLなど)

step 2 ▶ 配送業者へ連絡し、重量・料金・日数などを確認して
最寄りの営業所へ行くか集荷を依頼する。

step 3 ▶ 業者別にお問い合わせ番号があるのでウェブサイトから
番号を追跡し、届いたかを確認する。

送り状の書き方

例) Brilliant Cebu 校に滞在している「山田花子」宛に送る場合:

留学先の学校の住所と送りたい人(自分宛なら自分の名前)の名前を記入

(郵便番号ZIP)6000

(住所)Brilliant Cebu English Academy, Robinson Galleria mall
2F,General Maxicom Ave Tejero, Cebu, 6000

Ms. Yamada Hanako Tel:032-420-9987

#06 |

荷物を送る方法

フィリピンから日本へ荷物を送る方法



郵便局から送る(個人で最寄りの郵便局へ行き荷物を梱包して配送を依頼)

●EMS航空便、到着日数3～7日間

※到着日数は税関の対応により変動がございます。

※重量制限あり30kg以上の受け付け不可。

※手紙であれば80円程度で郵送可能。

●SAL船便、到着日数約1ヶ月

※配送料金はEMSよりお値段がお得ですが、日数がかかる上、

乱暴に取扱われるため、中身が壊れる可能性のあるものはお入れにならないようご注意ください。



民間企業を使う

●FedEx航空便、到着日数2週間前後

FedEx営業所: <http://www.fedex.com/ph/dropoff/>

※重量制限なし。各地位の最寄りの営業所へ行き個人でアカウント作成及び配送手配をします。送付する物の形状や、受取場所によって料金は変動親します。

●DHL航空便、到着日数2～3日間(税関の状況によっては3～5日間)

DHL営業所: <http://www.dhl.co.jp/ja.html>

＼ 料金の目安(ペソ) ／



	1 kg	3 kg	5 kg	10 kg	15 kg	20 kg
FedEx	1,921	2,746	3,577	6,269	8,919	-
EMS	1,557	2,631	3,705	6,390	9,075	11,760



最寄り郵便局 セブ島

Cebu Central Post Office

電話番号 032-253-8892



最寄り郵便局 マクタン島

Lapu-lapu City Post Office

電話番号 032-340-0899

#07 |

帰国日の日程を変更する場合

フライトスケジュールの変更方法と航空券の種類

ご利用の航空会社へお問い合わせいただき、直接変更手続きをご依頼ください。



"FIX"

FIXタイプの航空券



日付や、ルートの変更はできかねます。現地で新たに航空券のご購入が必要となります。

※出発後の変更不可。

※出発前に利用する全便の予約を確定し、帰国日の変更が出来ない航空券です。IT運賃の往復航空券は、ほとんどこれに当たります。



"FIX OPEN"

FIX OPEN(フィックスオープン)



復路の事前予約が必要だが日付変更が可能。

※復路便の予約を予め行い、現地にて日付の変更が可能です。航空会社により変更時の手数料、規定などが異なりますので、購入前の確認が必要です。



"OPEN"

OPENタイプの航空券



有効期間内でご希望の便に空席があれば現地で日付の変更のみ可能。

※出発後に帰国日の変更が可能。

※セブ島に到着後、当初の予定より長く滞在することに予定変更をご希望の際に帰国便の日程変更が可能です。セブ島へご出発前に日本で帰国日を確定しておく必要もありません。有効期限もあり、短期なら10日オープンもあれば、数ヶ月オープンという長期対応の航空券もございます。

パスポート

パスポートの残存有効期間は「滞在期間 + 6ヶ月間」です。

 海外旅行保険証書(コピーでも可)

海外旅行保険への加入は必須です。

 参考書

日本で使用されていた文法や会話などの参考書、
単語帳などがあればぜひご持参ください。

 筆記用具

現地でも安くショッピングモールで購入は可能ですが、
日本製の方が品質は良いので持参されることをおすすめいたします。

 生活費

目安として、ショッピングモール内での日本人向けの夕食1回は1,000~3,000円程度。リゾートホテルのランチ付き1 Dayユースは5,000~8,000円程度、観光ツアーは約7,000~12,000円程度です。

 航空券

復路もしくはフィリピンを出国する航空券は必須です、
なければフィリピン国内にご入国いただけません。

 衣類、下着・靴下・タオル類

ドライクリーニング等のサービスのご用意はございませんので
高価なお洋服のご持参はおすすめしていません。

 水着、サングラス・帽子類

週末など、海岸へのお出かけが可能です。
日差し対策のためのサングラスや帽子のご持参もおすすめしております。

 常備薬

風邪薬、下痢止め、胃薬、鎮痛剤など念の為、
普段から飲み慣れているものをご持参ください。

 化粧品類、スキンケア用品、日焼け止め、虫よけ

必ず、ご自身の肌質に合ったものをご用意ください。

 メガネ・コンタクトレンズ

コンタクトレンズの洗浄・保存液は80~250ペソでお買い求めいただけます。

 充電器、デジタルカメラなどの電子機器類

現地でご購入されますと高額となります。日本からのご持参をおすすめいたします。
ドライヤーはお部屋に備えつけがございます。

 生理用品・トイレタリーなどの生活用品

現地でも購入可能ですが、質が合わない可能性もありますため、日本からのご持参をおすすめいたします。生活必需品(シャンプー、ボディソープ、石鹸、トイレットペーパー)のご用意がございます。不足した場合は、ホテルのレセプションにお申し付けください。また、ホテルに隣接するモール内にはスーパーがございますので、そちらで購入可能もです。長期滞在される方は、自分用の生活用品を準備されることを推奨しております。

① お金はどのようにして持っていけば良いですか？

現地ATMを利用してのクレジットカードでのキャッシングは、一度で下ろせる金額の上限額が非常に低いです(10,000ペソ上限がほとんど)。その為、キャッシングを頼りに生活をすると、手数料が高む可能性がございます。したがって、事前に現地で必要になる金額を予め現金でご用意いただき、必要な額だけ細かく両替することをおすすめいたします。現金は、当校で準備している金庫、もしくはご自身のスーツケースなどで厳重に管理していただきますようよろしくお願いいたします。セブ市内のスーパーやショッピングモール内のお店など、クレジットカードを利用できるレストランやスーパーなども増えております。

② 両替はどこでできますか？

空港内、ショッピングセンター等で手軽にできます。両替所によって為替レートが若干異なりますので、レートの良い場所での両替をお勧めいたします。初日のオリエンテーションにて、両替所へご案内いたしますので、ご安心ください。
※時期によってレートが変動します。あらかじめご認識の程よろしくお願いいたします。

③ 土・日、祝日は通常授業がないみたいですが、希望を出したら授業を受けることは出来ますか？

はい、講師の人数調整のためお申込み時点でお伝えいただく事をお願いいたします。追加レッスン料として、別途マンツーマン授業800ペソ/1コマをお支払いいただくこととなります。※インテンシブ短期強化コースの方は、土曜日4コマのマンツーマンクラスがございます。

④ 留学する人は、大学生が多いですか？

社会人向け留学施設として20代後半から60代の方に幅広くご留学いただいております。

⑤ 治安が心配ですが、具体的にどういう点に気が付いたら良いですか？

外出時は貴重品の管理にご注意ください。学生が最も遭いやすのがスリとひったくりです。また、夜間での単独行動はお控えいただくようお願いいたします。

⑥ チェックイン・チェックアウト・延泊について知りたい。

日曜日に入寮で土曜日に退寮(正午12時チェックアウト)です。前泊・延泊の場合は3000ペソ/1泊(2人部屋の場合は2000ペソ/1泊)をお支払いいただきます。

⑦ お部屋内にあるアメニティは具体的に何がありますか？

冷蔵庫、電気ポット、ドライヤー、金庫、タオル、歯ブラシ、シャンプー、ボディソープのご用意がございます。

⑧ コースの変更や編入はできますか？

基本的には毎週木曜日16時30分までに、リクエストのご提出をお願いしております。

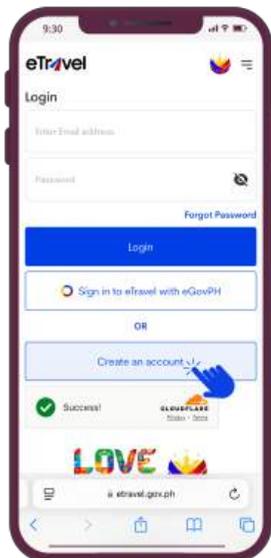
⑨ 現地へ行ってから、部屋の移動や変更は可能でしょうか？

もし特別な理由がある場合は、現地スタッフにご相談ください。

⑩ 学校までの移動は、Grabかタクシーで安全でしょうか？

タクシーでも大丈夫ですが、初めてセブ島に来られる方は、渡航前にGrabを事前に取得した上で、到着後にGrabをご利用して頂くことを推奨しております。

1



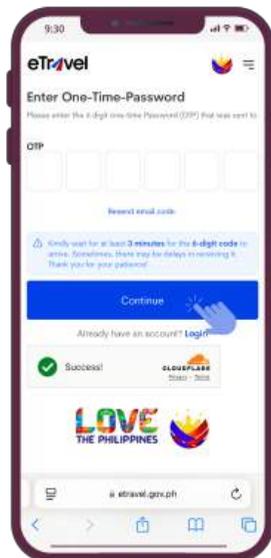
eTravelのアカウントを作成します。ログイン画面下の“Create an account”を選択する。

2



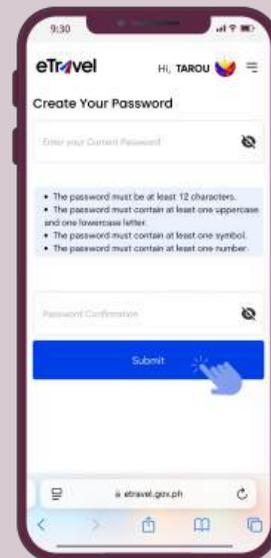
次の画面でメールアドレスを入力して“Continue”を選択する。

3



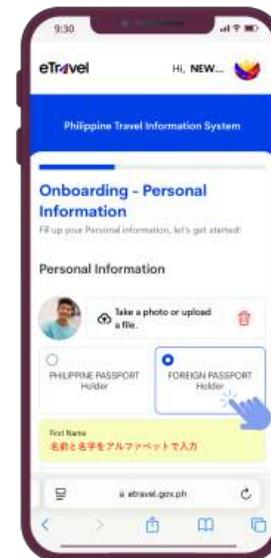
入力したメールアドレス宛てにメールが届きます。メールに数字6桁のワンタイムパスワード(OTP)が記載されているので入力して次へ(“Continue”)進む。

4



アカウントのパスワードを設定する。パスワードは以下の規則で設定する。
8文字以上
大文字と小文字のアルファベットを1文字以上
 入力したら次へ進む。

5



個人情報を登録します。“Take a photo or upload image”を選択して自分の顔写真をアップロードする。
 完了したら“FOREIGN PASSPORT Holder (外国パスポート所持者)”を選択する。

画面を下へスクロールしながら情報を入力していく。全てが完了したら“Next”をタッチして次へ進む。
※本ガイドブック後半単語表もご活用ください。



6



日本の住所登録を登録します。初めに日本(JAPAN)を選択する。“Permanent Country of Residence”は、永住国のこと。住所の入力は日本と逆の順(建物名・番地・市町村・都道府県をローマ字で入力する。

7



アカウントの管理ページへ移行される。ウェブサイトからログアウトしても再度ログインすればこちらの画面に戻ることが可能。“New Travel Declaration”を選択して次に渡航情報を登録する。

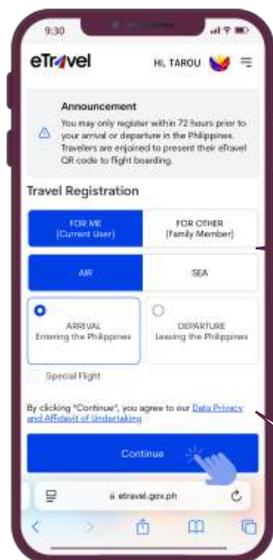
次へ進むと確認ページに移る。下までスクロールして全ての登録情報を確認し、修正が必要な場合は“Previous(前へ戻る)”で前のページに戻り修正する。問題なければ“Submit(提出する)”を押して次へ進む。

8



画面を下へスクロールしながら情報を入力していく。全てが完了したら“Next”をタッチして次へ進む。
※本ガイドブック後半単語表もご活用ください。

9



まず、初めの項目で“FOR ME(Current User)”を選択する。次に、飛行機での渡航になるので次の項目では飛“AIR”(航空機)を選択。3項めはARRIVAL/Entering the Philippines(=到着/フィリピン入国)選択する。

△ Announcement

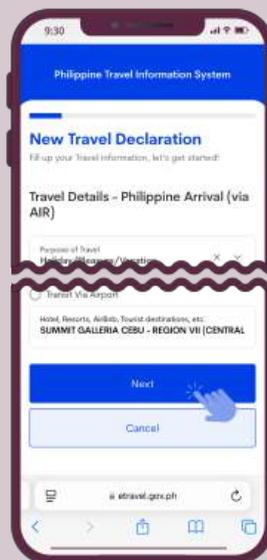
= (翻訳)お知らせ:ご登録はフィリピン到着または出発の72時間前からとさせていただきます。ご搭乗の際、eTravelのQRコードをご提示ください。

By clicking “Continue” you agree to our Data Privacy and Affidavit of Undertaking

= (翻訳)続行をクリックすると、私たちのデータプライバシーおよび誓約書に同意したことになります。

最後に“Continue”を選択して次へ。

10



渡航情報を登録するため詳細を入力する。

初めの項目では渡航目的を選択する。次の項目では出発に関して、搭乗する航空会社やその便名などを選択する。最後の項目では目的地に関する入力。

渡航情報の登録と詳細

- Purpose of Travel → “Holiday/Pleasure/Vacation”を選択
- Traveler Type → “AIRCRAFT PASSENGER”を選択
- Name of Airline → 航空会社名を選択する
- Flight Number → 航空機の便名を選択する

出発に関する詳細

- Country of Origin → 出発国を選択する
- Airport of Origin → 出発空港を入力する
- Date of Departure → 出国日(月/日/西暦)を入力する

目的地に関する詳細

- Airport of Destination → 目的地の空港を選択する
- Date of Arrival → フィリピン到着日を入力
- Destination upon arrival in the Philippines → フィリピンでの滞在先に関して3つのチェック項目の中から真ん中の“Hotel/Resort”を選んで滞在予定先(目的地)情報を入力します。

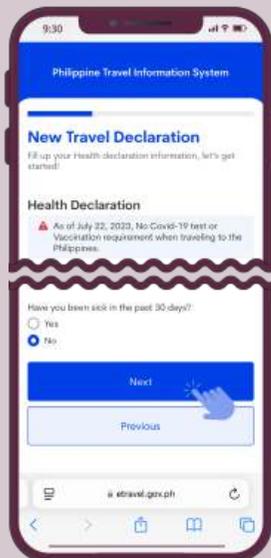
※滞在先の名前は“SUMMIT GALLERIA CEBU”です。

※当校の住所は本ガイドブック10ページ目に記載あり。

※“With Transit(Connecting Flight?)”のチェックマークは経由便に関する問い。直行便の場合はチェック不要。

下までスクロールしながら入力が終わったら“Next”を選択して次へ。

11



健康申告の確認をします。
翻訳は右のとおりです。

△ Health Declaration

＝(翻訳)2023年7月22日以降フィリピンへの渡航時に新型コロナウイルスに関する検査及びワクチン接種証明書は不要です。

- Country(ies) worked, visited and transited in the last 30 days
＝(翻訳)過去30日間に働いた国、訪れた国、通過した国があれば“Add”を選択して順にその国を選んで追加する。
- Have you had any history of exposure to a person who is sick or known to have communicable/infectious disease in the past 30 days prior to travel?
＝(翻訳)渡航日30日間以前内に、伝染病、感染症にかかったことはありますか？または、かかっていることが分かっている人と接触したことはありますか？の質問に対して、“Yes”または“No”を選択する。
- Have you been sick in the past 30 days?
＝(翻訳)過去30日以内に病気になりましたか？の質問に対して、“Yes”または“No”を選択。回答が終わったら“Next”を選択して次へ進む。

12



＼ ない場合は”NO” ／



申告する手荷物や通貨がある場合は“Yes”、ない場合は“No”を選択して次へ進む。

※規約内容の翻訳は次ページ。

税関申告の確認をします。

- By continuing, you confirm that you have read and understood the information above.
＝(翻訳)続行することにより、上記の情報を読み、理解したことを確認します。
- Do you have baggage or currency to declare?
申告する手荷物や通貨はありますか？

Baggage Declaration (手荷物の申告)

- すべての人および手荷物は、いつでも検査の対象となる(CMTA第222条、第223条)
- 外国から輸入されるすべての物品(フィリピンから輸出された物品を含む)は、特に免除される場合を除き関税および租税の対象となる(CMTA第104条)
- 10,000フィリピンペソ以下の物品を持ち込む旅行者は(CMTA第423条)関税、消費税を支払う必要はない
- 各旅行者は、関税および付加価値税が免除され、2リームのタバコ、または50本の葉巻、または250グラムのパイプ用タバコ、そして合計価値が10,000ペソ(PHP10,000.00)以下の酒2本までを持ち込む権利がある
- 関税対象商品を申告しない場合、旅行者は商品の総着地コストに基づいた関税と税金に加えて、商品の陸揚げ価格の30%の追加料金を支払う必要がある(CMTA第1404条)

禁止商品

- ネガまたは映画フィルム、写真、版画、石版画、オブジェ、絵画、図面、その他わいせつな表現物、不道徳な性質を有する文書や印刷物、妊娠中絶器具、フィリピン政府に対する反逆、反乱、暴動、扇動を擁護する資料、粗悪品または不当表示された食品または医薬品、偽造品、全部または一部が金、銀、その他の貴金属または合金で製造された商品で、刻印、ブランド、またはマークが金属または合金の実際の純度を示していないもの

General Declaration (一般申告)

旅行者は、以下のいずれかを持ち込む場合に申告すること

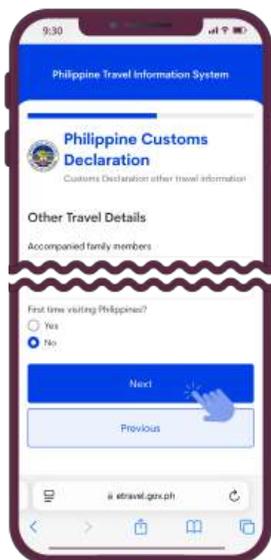
- 50,000 ペソを超えるフィリピン通貨およびまたはフィリピン通貨証書 (小切手、銀行、手形など) 10,000 米ドルを超える外貨、または外国通貨、またはその等価

物、賭博道具、個人で使用する量を超える化粧品、スキンケア製品、サプリメント、医薬品など、モルヒネ、マリファナ、アヘン、ケシ、合成麻薬などの危険ドラッグ、銃器、弾薬、爆発物、アルコール、タバコ製品、食料品、果物、野菜、生きた動物(肉、卵など)、海産物、水産物、植物、その製品および副産物、個人使用のための数量を超える携帯電話、携帯型無線機、無線通信機器、および同様の機器、火葬骨(遺灰)、人間の臓器または組織、宝石、金、貴金属、宝石類、上記以外の物品

Currency Declaration Reminder (通貨申告に関する注意)

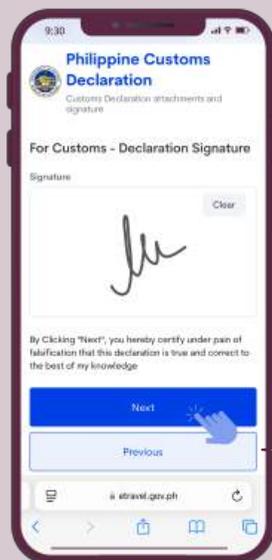
- フィリピンに現地通貨および外国通貨を持ち込み、またはフィリピンから持ち出す者は、以下の場合に限り、税関申告書を用いて全額を申告する必要がある：
 - A) フィリピンの法定通貨である紙幣、硬貨、小切手、為替手形、その他フィリピンで営業している銀行に対してペソで振り出された為替手形で、50,000PHPの限度額を超えるもの、B) 10,000USDの基準額を超える外貨およびその他の外貨建無記名式金融商品、または他の外貨での同等額
- フィリピンの法定通貨である紙幣、硬貨、小切手、為替、その他の為替手形を50,000PHPを超える金額で国境を越えて送金する場合は、事前にBangko Sentralng Pilipinas(BSP)の書面による承認が必要です。ただし、BSPは、以下の目的に限り、50,000PHPを超える現地通貨の海外送金を認めています：
 - a) 貨幣計数機の設定、テスト、校正、b) 貨幣学(貨幣の収集、研究)、c) 主に金融教育やセキュリティ対策を目的とした通貨知識を高める目的、行為
- 申告しなかった場合、または虚偽の申告をした場合は、共和国法第10863号または税関近代化・関税法に基づき、通貨およびその他の金融商品の物理的な国境を越えた移転に関するBSPの規制に関連して、通貨の没収および刑事訴追などの制裁措置の対象となる。

13



次のページでは同伴の家族が同行しているかの問いになる。同伴の方がご一緒の場合は詳細をご登録ください。最後に、以前にもフィリピンに来たことがある場合は“Yes”、ない場合は“No”を選択して次へ進む。

14



枠の中にサインをする。“Clear”をタッチするとサインをやり直しができる。次へ進む前の英文の翻訳は右のとおりです。

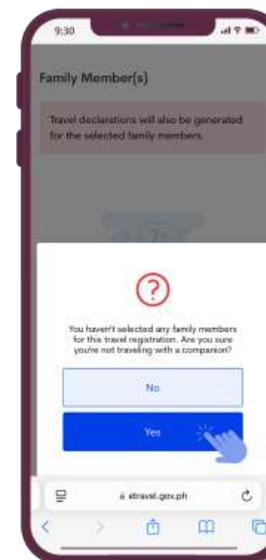
＼もう少しでお手続きは完了です！



By Clicking “Next”, you hereby certify under pain go falsification that this declaration is true and correct to the best of my knowledge

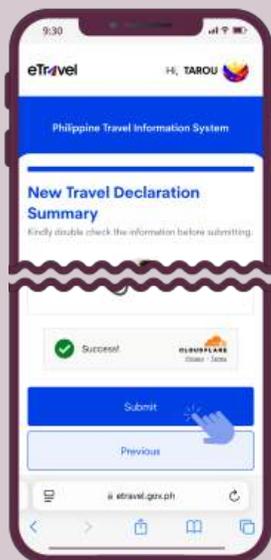
= (翻訳) 次へ”をクリックすることにより、あなたは、私の知る限りにおいて、この申告が真実かつ正確であることを、虚偽の申告をすることを覚悟の上でここに証明します。

15



次のページでは同伴家族も登録済みの場合にその同伴者が表示される仕組みになっている。同伴者がいない場合はそのまま気にせず “Next”を選択して次へ進む。次へ進んでも更に “You haven't selected any family members for this travel registration. Are you sure you're not travelling with a companion?” = (翻訳) この旅行登録にはご家族が選択されていません。本当に同伴者はいらっしゃいませんか？と確認メッセージが来るが、いない場合は“Yes”をタッチして次へ。

16



最終確認ページです。

修正がある場合“Previous”から前のページに戻り修正可能。内容を確認して間違いなければ“Submit”をタッチ次のページでQRコードが発行されます。

17



フィリピンにご到着の際、入国審査官にパスポートを提示し、eTravelの登録確認を問われます。また税関審査官にQRコードを提示し、通関手続きをおこないますのでご到着後、直ぐにご提示できるよう、スクリーンショットなどを撮り、スマートフォンの中に保存ください。また、こちらのQRコードはご登録されたメールアドレスにも送信されます。ウェブサイトのメインメニューから再度確認することも可能です。お手続きにご協力いただきありがとうございました。

＼ お役立ち単語帳 ／



First Name	名前
Middle Name (optional)	ミドルネーム(任意)
Last Name (optional)	名字(任意)
Suffix (optional)	敬称(任意)
Sex	性別
Birth Date	生年月日
(MM/DD/YYYY)	(月/日/西暦)
Mobile Number	携帯電話番号
	※eTravel申請時は国を選択してから入力
	※番号の初めの0は削除する
Citizenship	市民権
Country of Birth	出生国
Passport Number	パスポート番号
Passport Issuing Authority	パスポート発行国
Passport Issued Date	パスポート発行日
(MM/DD/YYYY)	(月/日/西暦)
Occupation	職業 ※右の表を参照

＼ 職業単語帳 ／



Agriculture	農業
Airline Crew	航空乗務員
Businessman	ビジネスマン
Clerical/Sales	事務/営業
Diplomat	外交官
Domestic Helper	国内ヘルパー
Entertainer	エンターテイナー
Housewife	主婦
Military/Government Personnel	軍人/政府関係者
Professional/Technical/Administrative	専門職/技術職/管理職
Retired/Pensioner	退職者/年金受給者
Seaman	船員
Student/Minor	学生/未成年
Unemployed	無職
Worker/Labourer	労働者